

【推進校】 角田市立金津中学校 角田市立枝野小学校 角田市立藤尾小学校

【目標】 テーマ

「未来につなごう 築こう 地域とともに」 ～閉校・再編への歩みをとおして～

【取組の概要】

### 1 「地域を知る」

角田・金津地区の歴史、伝統、産業、魅力について知る。

- ・地域の職場へ訪問する。職場体験を行う。
- ・角田市内の史跡巡りや地域の歴史や地理についての講話を聞き、「閉校記念誌」や「角田・金津検定」を作る。
- ・農業体験活動（大豆づくり、田植え、稲刈り）を行う。
- ・農産物の加工体験（納豆づくり、味噌づくり）を行う。
- ・地域芸能音楽（篠笛・締め太鼓・大森太鼓）を練習する。



【角田市内史跡巡り】

### 2 「生き方を考える」

地域との交流や協働をとおして、自分のよさ（得意な分野）や可能性に気付き、将来どのように生きていきたいかを考える。

- ・「親のみちしるべ」の授業をとおして、妊娠と出産、子育てについて考える。
- ・職業人講話（言葉家による特別授業）や校外学習、社会科見学を行い勤労観を養う。  
（総合運動公園・図書館・警察署・ダム・天文台等を訪問）
- ・地域のゲストティーチャーから歴史や地域芸能について学ぶ。



【校外学習】

### 3 「地域にどう貢献できるか考える」

地域の未来を考え、地域のさらなる発展に向けて自分に何ができるのかを探る。

- ・よもぎ採り、学校林探検、桜井川調査、被災地見学を行う。
- ・東北財務局による財政教育プログラム授業をとおして、地域財政を学び、今後の地域活性化のための政策を考える。
- ・地域の食材を生かした「閉校記念パン」を企画し製造する。
- ・「北根田植え踊り」の奉納など地域の行事に参加する。
- ・角田支援学校の児童・生徒と交流する。



【学校林探検】

【成果】

- ・閉校事業を中心に様々な特色ある体験活動に取り組むことができ、地域のために何ができるのかを考える将来に繋がる取組となった。
- ・角田市の特産物等（豆、梅、米、夢）を学習する機会があり、地域のよさに触れる経験をすることができた。
- ・地域の方々の御指導を受けて実際に体験し、地域のよさや特色を理解することができた。



【田植え体験】

【課題】

- ・閉校により次年度への継続指導が閉ざされるため、特色ある取組が継続できない。
- ・学区が広く、授業の中での直接の見学や体験活動に限りが出てしまうことがあった。
- ・地域の方と教員の話し合いの時間を十分に確保し、体験活動のねらいを明確にすることが必要であった。